



## 図書館から

新しい本が入りました

こちら弁天通り  
ラッキーロード商店街  
五十嵐 貴久／著

借金から逃れるためすべてを捨てた主人公が、ある街で寺の住職と間違えられ……。ハートフル・コメディです。

小説



それでもわが家から  
逝きたい

沖藤 典子／著

一般書

住み慣れたわが家で自分らしい最期を迎えたい……。しかし、家族の介護力は弱まり、どう向き合えるのか。



両手を奪われても

マリアトゥ・カマラ／作

児童書

わたしには両手がない。でも、声がある。激しい内戦で難民となった12歳の少女が、ユニセフ特別代表として世界に声を上げるまでを告白。



## くねっぷ保育園

### 楽しいチューブ滑りで歓声が響く

くねっぷ保育園のチューブ滑りが2月5日、レクリエーション公園スキー場で行われました。

園児は、冷たい風を顔に受けても元気よく歓声を上げ、大きなタイヤチューブなどに乗って勢いよく滑り、冬を思う存分楽しんでいました。

## 鬼をやっつけろー

### 幼稚園・保育園で豆まき

訓子府幼稚園



くねっぷ保育園



節分にちなみ、訓子府幼稚園とくねっぷ保育園の豆まきが、2月1日に行われました。この行事には父母も協力し、鬼の衣装を身に着け登場。園児は一斉に豆をぶつけ「鬼は外」と叫んだり、泣きながら逃げ回ったりしていました。

## ひと足早く幼稚園・小学校生活を体験

居富士小学校の一日入学が2月6日、訓子府小学校は2月21日にそれぞれ行われました。

4月に入学するのは、両小学校合わせて50人。現在の1年生の教室と一緒に授業を受け、少し早い小学校生活を体験しました。

また、訓子府幼稚園の一日入園は、2月7日に行われました。4月に新しく入園予定の4歳児31人が参加し、父母とゲームなどで遊んだあと、4月から入る予定の教室に入って過ごし、幼稚園気分を楽しんでいました。

訓子府幼稚園



居富士小学校



訓子府小学校



## 家族経営協定セミナー開く

町農業担い手対策推進協議会が主催した家族経営協定セミナーが1月25日に、町公民館で開かれました。

家族間で意欲をもって農業経営をめざすルールを決める経営協定について、北見農業試験場の増子優子主任普及指導員と北海道指導農業士の藤垣君子さんが、農業経営者ら約70人を前に協定のあり方や事例などについて講演しました。



第11回オホーツク玉入れ選手権大会が2月17日スポーツセンターで開かれ、北見市、紋別市、置戸町などからジュニア12チーム、一般19チームが参加。

身長よりはるかに高いバスケットをめがけ、1チーム4人から6人の選手が100個の玉を投げ入れる速さを競い、会場内は熱気に包まれました。

一般の部では、ジャージーズ(訓子府町)が優勝し4連覇、また、ジュニアの部では美幌陸上少年団(美幌町)が優勝しました。

## 熱戦を展開オホーツク玉入れ大会